

# HSBC 中国クオリティ株式オープン



格付：**B-4**



主に中国の株式に投資を行う投資信託です。

属性 **投資信託**

対象 **中国の株式等**

利回り **-7.16%**

## 概要

主に、香港市場に上場する株式から、クオリティの高い株式を厳選し、ポートフォリオを構築。「HSBC 中国クオリティ株式マザーファンド」への投資を通じて、主に中国（含む香港）の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指す。1月決算。

## リスク

流動リスク:	N/A
価格リスク:	基準価格
為替リスク:	HKD 他
信用リスク:	N/A
その他:	N/A

※N/Aは、該当なし (not applicable)

運用元：HSBC投信株式会社

Web: <http://assetmanagement.hsbc.com/jp>

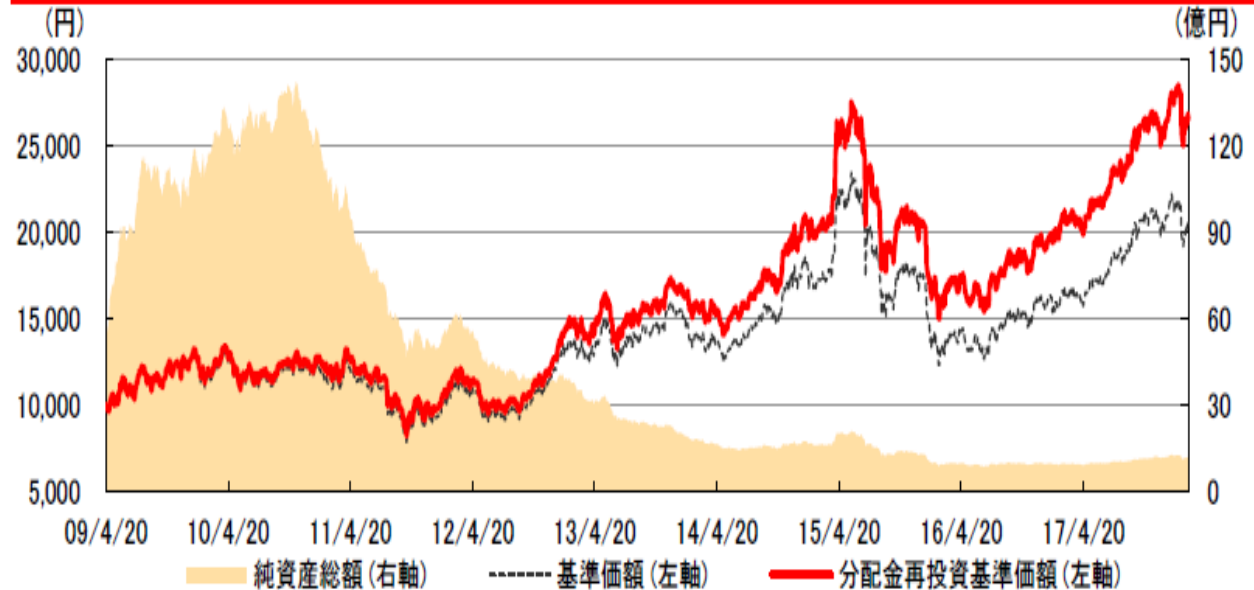
所在地：東京都中央区日本橋3丁目11番1号

HSBCビルディング

## Summary

3月の中国株式市場は、香港市場でH株指数が前月末比-5.1%、レッドチップ指数が-3.7%で取引を終了。世界的な株式市場の下落、米中貿易摩擦激化への警戒感などがマイナスに働いた。また、為替市場では、香港ドルが対円で前月末比-1.2%となった。当面の中国株式市場は、米中間の貿易交渉を巡り不安定な展開となる可能性があると推測。それでも、本投資信託では、高い経済成長、良好な企業収益見通し、政府の成長重視の政策スタンスなどが引き続き株価を下支えすると考え、中国株式市場を引き続き強気に見るとしている。マザーファンドの運用においては、消費及びサービス部門をけん引役とする新たな経済成長モデルへの移行が進む中、「ニューエコノミー」セクターに魅力的な投資機会があると予想。特に、家計所得の増大、中産階級の拡大という長期トレンドを見据え、消費関連に注目する一方、通信セクターについては、政府による介入が強化される可能性、4G事業の競争激化などから慎重な見方を示している。よって、リターン面を「B-」、リスクを「4」と判断する。

## 基準価額と純資産総額の推移



Note: 本資料は格付情報提供を目的としており、投資勧誘を目的としているものではありません。資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。本資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。